



2020年 大会号

全国福祉保育労働組合東海地方本部
〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館405
TEL 052-881-2971/FAX 052-881-2998
e-mail fukuhotk@onyx.dti.ne.jp
発行責任者/越須賀 舞



1面…大会報告 /2、3面…大会発言・新
旧役員 /4面…大会発言・カルトクイズ fukuhotkで検索

第35回地本定期大会

仲間と共に再出発！
実践も働き方も“人権”が活きる
分会・職場・社会を目指そう！！

誇りに 見合った 賃金を！



9月6日、東海地
本第35回定期大会を
東館ホールとZOOM
で開催しました。



改めて労働組合の必要性

執行委員長 越須賀舞



新型コロナウイルスの影響が広がり、緊急事態の中でも私たちの福祉保育の仕事は原則受入が求められました。感染の危険がある中、細心の注意を払いながら仕事を続けています。十分な対策がない中で業務も増え、日に不安も増えています。組合活動も、感染拡大防止のためにこれまでさまざまな活動が中止、延期、縮小となりました。今日も多くの方がZOOMでの参加、また会場参加の方も一人一つの机にしたり、会場を広くとったり、開催時間の短縮を行うなどして感染防止対策をとった。今回の定期大会の開催です。今回のコロナ禍において、集まりたいのに集まらない、それぞれ大変な想いをしています。

今回はコロナ禍の元、密を避け、不安な人が会場に来なくても組合の権利行使ができるように、そして、民主主義を守った組合運営をきちんとするために、智慧を絞りました。定期大会でした。出席代議員85人(会場35人・ZOOM50人)、オブザーバー100人、執行委員29人(会場27人・ZOOM3人)を含め、114人が参加しました。21年度運動方針や20秋闘方針、スト権確立など、

新役員紹介

執行委員長

越須賀舞 のぎん分会

副執行委員長

井上芳紀 新瑞穂分会

樽見 香 かむらま分会

塚本洋平 めいほく障書部分会

平澤未南美 ひまわり分会

書記長

西田知也 書記局

書記次長

薄美穂子 書記局

執行委員

青木公乃 かもの分会

稲熊美咲 新瑞穂分会

上村優成 社会館分会

江崎真帆 ひまわり分会

大川彩子 みなと福祉分会

川島 亨 くまのま分会

北田達彦 どんぐり分会

北原菜生子 めだか分会

鬼頭博香 そよ風分会

小合 直 社会館分会

島田幸子 個人加盟

杉山由希子 ののか分会

千田由真 いりな分会

武内奈央 なえしる分会

徳田明乃 のぎん分会

中島裕也 けやきの木分会

藤原花梨 新瑞穂分会

船木慎太郎 きたちく分会

古橋佳奈 天白福祉分会

星 智子 ぼけつ分会

水野裕貴 ちのた分会

山本容子 天白福祉分会

吉田一穂 池内わか分会

会計監査

安藤光枝 まのけ分会

木戸夏希 新瑞穂分会

いっしょに頑張ります。



21年度 執行委員 よろしくお願ひします



【発言紹介】

1. 組合結成したことで問題解決への道が開いた
岐阜アンソシア分会
坪井朱美代議員

19年10月、業務中にねんざをしたが、労災保険はつかえないと言われ納得できず、労基署へ相談に行った。そこで、16年間労災も雇用保険も社会保険も加入していないことが分かり、岐阜県労連に相談したことをきっかけに福祉保育労を知った。事業所はヘルパーを業務請負にしている方針を持って就業規則変更の提案をしようとしていたが、団交の中で、福祉保育労からそれは法的にできないことを説明し、やっと理解してもらった。専門的な知識・組織での活動が不可欠だとつくづく感じた。一回目の団交で、ヘルパーとの労働条件通知書の交付、就業規則作成の確認書を交わすことができた。二回目

の団交では、「コロナ禍の休業補償・慰労金の申請有給休暇の付与、組合での勉強会などへの施設貸し出し、玄関外での組合掲示板の設置等を勝ち取り、確認書を交わした。ヘルパー有志数十人でできなかつたことが組合に入ったことで解決へ向かった。最初は一人からスタートし、途中何度も「もうやっていけない」と弱音を吐いた。でも福祉保育労の仲間がいっぱいいるから大丈夫と励まされた。1、2人の分会の人もいると思うが、仲間がいることが励ましになる。みんなやるといふことを実感した。今後の若い人達のために一歩ずつ確実にやっていきたい。

2. 納得できないことは諦めずに追求する
嘉祥福祉分会
池田美雪代議員

分会結成から2年目。組合員2人。団交で、嘱託職員の昇給と扶養手当の支給を求め、「2年ごとに五千円の昇給」と「扶養手当の支給」を勝ち取った。職場代表者の選出を

適正に行うことも求め、立候補で選出することになった。勤務評価表を一時金算定などに組み入れないよう懇談で反対もして、今では、組合員だけの高齢部分会だけでは難しい部分もあり、同法人内の障害部分会から正規組合員に協力してもらい加入に繋がった。しかし、「愚痴だけではなく訴えていかなくては…」と1名脱退し、組合のあり方を考えた。

アンケートを取り、要求書を作成し、理事会と懇談を行うことにしたら、「懇談を行うなら訴えたい」と脱退した人が再加入してくれて、懇談に向けては分担を決め、一人ひとりの発言も確認した。

何ができるのかみんなで考え、自分たちができることを、じっくり丁寧

3. 職場闘争の柱と組織拡大の柱を大事にしてめいほく高齢部分会
山本美紀子代議員

パートだけで立ち上げた分会だったため、愚痴を言い合い話しあうことを大事にしていた。

正規職員に組合加入を働きかけるとき、非正規組合員だけの高齢部分会から正規組合員に協力してもらい加入に繋がった。しかし、「愚痴だけではなく訴えていかなくては…」と1名脱退し、組合のあり方を考えた。

アンケートを取り、要求書を作成し、理事会と懇談を行うことにしたら、「懇談を行うなら訴えたい」と脱退した人が再加入してくれて、懇談に向けては分担を決め、一人ひとりの発言も確認した。

何ができるのかみんなで考え、自分たちができることを、じっくり丁寧

退任執行委員のみなさん おつかれさまでした！



今大会をもちまして、役員を退任することになりました。組織は生き物。固まることなく、しなやかに発展していくことが大切です。世代交代のための前向きな退任です。これからの若い福祉労働者がどんどん労働組合にできて、仲間と一緒に「これ、おかしくないかな?」「こうなるといいかなと思うけど、その為にどうしたらいいかな」など、臆さず、生き生きのびのびと活動を作っていくってほしいと思います。

退任にあたり、皆さんへの感謝と合わせ、贈る言葉と想ったのですが、考えてみれば分会や支部や種別専門部の中で皆さんが今までしてきたように、自分や一緒に働く仲間の要求に耳を傾け、そこから実現に向けてみんなで

話しかけてみんなで取り組んでいけばそれだけ良い、というか、それが一番大切なことから取り立てて言うことは何もないという想いに至りました。

4. やまゆり事件とあるはずかけ分会
榎谷好信代議員

やまゆり園で元職員が利用者や殺傷した事件で、色々な分析がある。自己責任論が浸透している。しかし、ダウン症の子どもを引き取り里親になると言う人も現れた。社会で育てていくんだという考え方も根付いている。社会福祉を生業とする私

たちは一生懸命関わらなうといけない。すずかけの利用者が絵本を書いた。大好きな祖母とのやりとりを書いた絵本。自己責任論の世の中、一石を投じるものだと思う。

5. 処遇改善IIについて
福岡ちはる代議員

処遇改善IIについて地本からズームでオルグを受けてもらった。研修を受けることで4万円を受けられることができる。分けることもできると聞いたが、誰が研修に参加するのか、自分が研修を受けたのみに分けてもらえるのか?と悩んでしまう。あの人がけもらうの?となる可能性も。それについての話し合いをした。研修に送り出された側が大

変になる。土日の研修で平日代休で抜けるなど。ぎくしゃくする可能性もやもやした気持ちが残ったままだと、しこりになりかねない。受けるかどうかあせらずに、話し合っ決めていきたいと話が出ている。

6. 保育協の活動報告
平澤未南美代議員

保育協毎月1回会議。要求実現を目的に、交流や学習を行っている。自治体交渉に向けた準備、同一労働同一賃金の学習など。コロナで幹事会が行えないこともあったが5月からはオンラインも入れた。

名古屋市交渉は、コロナ禍なので30分ほど保育協役員が保育企画室小規模で懇談とした。コロナ禍から見えてきたことに項目を絞って、特別保育の補助金が減らないように算出を求めた。適正に給料が支払われているかの

今大会をもちまして、役員を退任することになりました。組織は生き物。固まることなく、しなやかに発展していくことが大切です。世代交代のための前向きな退任です。これからの若い福祉労働者がどんどん労働組合にできて、仲間と一緒に「これ、おかしくないかな?」「こうなるといいかなと思うけど、その為にどうしたらいいかな」など、臆さず、生き生きのびのびと活動を作っていくってほしいと思います。

退任にあたり、皆さんへの感謝と合わせ、贈る言葉と想ったのですが、考えてみれば分会や支部や種別専門部の中で皆さんが今までしてきたように、自分や一緒に働く仲間の要求に耳を傾け、そこから実現に向けてみんなで

名物組員 番外編 書記局分会 藤原佳子

話し合ってみることで取り組んでいけばそれだけ良い、というか、それが一番大切なことから取り立てて言うことは何もないという想いに至りました。

地本専従になったのが04年9月。その12年ほど前は現場組合員でした。当時、腰痛痛症になった私は、職対部と名南支部のバックアップを受け職業病認定を勝ち取りました。今の私があるのはまさしく福祉保育労のおかげ。東海地本の仲間を支えられたことが原点です。

そして専従としてのこの16年間、皆さんと一緒に泣いたり怒ったり悩んだり笑ったりして活動できたことに心から感謝しています。とても楽しかった。とても豊かかったです。ありがとうございます！

また、職員としても組合員としても地本にはいます。何かあれば連絡して下さい。職業病経験者としてヨガ・ストレッチ手技指導にも行きますよ！（もちろん無料笑）

名古屋市交渉は、コロナ禍なので30分ほど保育協役員が保育企画室小規模で懇談とした。コロナ禍から見えてきたことに項目を絞って、特別保育の補助金が減らないように算出を求めた。適正に給料が支払われているかの

会場とZOOMで議案採択



会場とZOOMで議案採択

第35回地本定期大会 発言集

地本カルトクイズ

もっと東海地本のことを知ってもらおうと出来たコーナー！

【第29回の正解と応募者】

正解

- 1問：地域分会
- 2問：「私たちの仕事は社会とつながっている」
- 3問：2007年

当選者 西山玲華さん、木村綾乃さん、杉谷さん（田代分会）

～応募者の感想を紹介します～

天白福祉会分会の要求実現の記事を見て、「園長・主任にも手当を要求」に、組合員ではないけれど、一緒に働く仲間として同じように感じてもらえるのはいいなと思いました。主任で組合員だと立場が微妙で、本当は主任にだって要求はあるけど出したら現場にしわ寄せがいくかも、運営側が大変かもと両方の立場が分かるだけに辛いところです。

（田代分会 白鳥睦さん）

【第30回目カルトクイズ】

- 第1問：2011年3月11日東日本大震災のとき、福祉保育労中央本部で取り組んだ募金の名前は？（25周年誌）
- 第2問：2021年度の執行委員は何人でしょうか？（紙面）
- 第3問：めいほく高齢部分会が、組合のあり方を考えた一言とは何だったでしょうか？

応募方法：「件名」にカルトクイズと記入し、回答と、今月号を読んだ感想を一言記入してご応募下さい。

FAX：052-881-2998

E-mail：fukuhotk@onyx.dti.ne.jp

正解・不正解を問わず、応募者のメッセージを紙面に掲載し紹介します。見事掲載された方には地本「風光る」から

1,000円の図書カードを進呈します！

応募締め切り：10月末日まで。

当選者は、11月12日(木)の職場代表者会議で発表。

【今後の重要日程】

9月25日(金)鈴鹿市交渉

10月25日(日)秋の学習交流会

愛知県民集会主催 10:00~12:30

@労働会館東館ホール&ZOOM

記念講演「Re:Revolution!~『福祉は人権』の実現をめざして~」

11月12日(木)職場代表者会議

19:00~ @労働会館東館ホール

&ZOOM

【編集後記】

今回の定期大会ではカメラを担当し、大会の様子や発言者の方々を撮らせていただきました。コロナの状況もあり例年の開催とは少し異なり、参加者が少なく会場がいつもより広く感じましたが、スクリーンを見ながら思っていたより多くの方が参加して驚きました。

ですが、写真を撮っていると真剣な表情で発言している組合員の顔がありました。こんな状況だからこそそれぞれの経験や思いが一つひとつの発言からよりグッと伝わってきました。それは画面越しに見ていた方々にも伝わったのではないのでしょうか。今度はその思いを文字にして届けていきたいと思いい機関紙を書かせていただきます。

(K.R)

7. 組合で知って非正規も100%休業補償実現

立立さくらんぼ分会

20年4月の緊急事態宣言で多くの園児が休園となり、保育士は休みのないままに出勤し、無給で仕事をしていた。当初、たが、福保労のファックニュースを見て、「休業期間中、100分の60以上の補償は、私たちの園のパートも対象なのでは？」と分会で話し合った。同時に進行で、有給休暇もついているパートとそうでないパートがいたことも話し合った。



副理事長にニュースを見せたところ、5月の自粛期間の休みに有給が割

り当てられた。有給がもらえないようになったことはとても嬉しいこと。しかし、厚労省からは、個人の有給休暇ではなく特別有給休暇（特休）が望ましいことや、保育園は公定価格が保障されているのだから6割でなく正規も非正規も全額補償されるべき、という通達があることも知って、その

中島朋恵代議員

めて思った。

緊急事態だからこそもっとと訴えるべきことだと改めて思った。

福保労、小規模保育事業部会等、話し合う場所があったことが本当に心強かった。この実践例が大きな宝となった。保育園は公的責任がある。だからこそ、職員の給与保障をしっかりと行うことは、緊急事態だからこそもっとと訴えるべきことだと改めて思った。

8. コロナ禍での要求を組合でまとめて提出

西美濃福祉会分会

山本真理子代議員



岐阜県は、緊急事態宣言により保育園は原則休園となった。他園に子どもを預けている職員は出勤できなくなった。職員は交代で出勤したり、園が密にならないよう自宅待機（在宅ワーク）もした。どの職員も、目に見えない敵なので自己防衛するしかなく、自分が感染したら...と考えると恐怖で毎日の生活がピリピリしていた。そんな危険・リスクのある中、子どもと親を守るために一生懸命働いていた保育士に対して、国は慰労金給付対象としなかった。職員からは「どうして?!」

「納得がいかない！」と不満の声が上がった。法人内3人の分会だが、組合として全職員からアンケートを取り、みんなの意見として国と西美濃福祉会に慰労金を求めたいと意見がまとまり、要望書を提出した。9月中に理事との懇談を持ち、特別手当てを求める職員の声を直接伝える。

- ・以上の他、以下7本の文書発言がありました。
 - ・ぐみの木分会
 - ・大鳥分会
 - ・のぎく分会
 - ・さくらんぼの分会
 - ・熱中港支部（のぎく分会）
 - ・臨職パート部会
 - ・かわらまち分会
- 資料に「文書発言集」が入れてありますので読んで下さい。